

2017年5月18日

## MINI がモーターフェス「ル・ボラン カーズ・ミート 2017 横浜」に参加

- ⇒ 5月27日（土）および28日（日）に横浜赤レンガ倉庫で開催。
- ⇒ MINI 最新モデルをブースに展示。
- ⇒ MINI 最新モデルの試乗が可能。

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル）は、5月27日（土）および28日（日）に横浜赤レンガ倉庫（神奈川県横浜市）で開催されるモーターフェス「ル・ボラン カーズ・ミート 2017 横浜」に、MINI ブランドを出展する。

ブースには、本年発表の最新モデル「MINI クロスオーバー」ならびに「MINI ジョン・クーパー・ワークス クラブマン」を展示予定である。

試乗会場においては、「MINI ジョン・クーパー・ワークス クラブマン」、ならびに、試乗機会の少ないマニュアル・トランスミッション搭載の「MINI ジョン・クーパー・ワークス」への同乗試乗が可能である。

会場内に特設される MINI ブースにおいては、アンケートへの回答によりプレゼントの配布\*を行なう。さらに、MINI オーナーズ・プログラムの会員募集を実施し、新規会員になるとプレゼントを配布する。

\*: 数に限りがあります。

### 開催概要

- 日程/時間： 5月27日（土）11時から18時まで  
5月28日（日）10時から17時まで
- 場所： 横浜赤レンガ倉庫（神奈川県横浜市）
- 主催： 株式会社学研プラス
- 入場料： 無料
- ウェブサイト： [http://levolant-boost.com/lvcm2017\\_yokohama/](http://levolant-boost.com/lvcm2017_yokohama/)

### MINI クラブマンについて

MINI クラブマンは、1969年にスタイリッシュなデザインと高い機能性を融合したシューティング・ブレークのコンセプトにより、Mini Clubman Estate として初代モデルが誕生した。リアのスプリット・ドアを継承しつつ、2007年にはBMW グループとして初めての MINI クラブマンが誕生した。2015年には第二世代に進化し、スタイリッシュなデザイン、より高い機能性、十分なスペースが与えられた、新しいプレミアム・コンパクト・セグメントのモデルとして誕生している。このコンセプトは高く評価され、NPO 法人日本自動車研究者ジャーナリスト会議

主催の2016年次第25回RJCカーオブザイヤーにおいて、RJCカーオブザイヤー・インポートを受賞した。

#### MINI クロスオーバーについて

MINI クロスオーバーは、2011年にMINIの4番目のモデルとして、それまでのMINIモデル・ラインアップからは一線を画すSAVモデルとして誕生した。本年3月には誕生後に初めてフルモデル・チェンジを実施し、二代目のMINI クロスオーバーは、デザインの刷新、質感をいっそう向上させた素材の採用、プレミアム・コンパクト・セグメントに相応しいインテリア・スペースの拡大、機能性の向上により、MINI初のプレミアム・コンパクトSAVとして生まれ変わっている。

#### MINI ジョン・クーパー・ワークスについて

ラインアップの一つであるMINI ジョン・クーパー・ワークスは、レーシング・スピリットを引き継いだ走りの特徴とするMINIのハイ・パフォーマンス・モデルである。「バルブトロニック」、「高精度ダイレクト・インジェクション」、MINI ツインパワー・ターボ・テクノロジー等の技術により、エンジンのパフォーマンスをMINI 至上最強に高めている。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、

MINI カスタマー・インタラクション・センター：

フリーダイヤル 0120-3298-14 を掲載ください。

受付時間：平日 9:00-19:00

土日祝 9:00-18:00

MINI インターネット・ウェブサイト：<http://www.mini.jp>